

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	救命救急センター運営事業	事業開始年度	昭和51年度	作成責任者		
担当部局庁	医政局	担当課室	指導課救急・周産期医療等対策室	室長 中山 鋼		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	救急医療対策事業実施要綱			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	緊急性・専門性の高い脳卒中、急性心筋梗塞、重症外傷等の重篤な救急患者に対する高度の診療機能を有する24時間体制の救命救急センターの整備を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	救命救急センターの運営に必要な経費について財政支援を行う。					
実施状況	救命救急センターの整備数 19年度末:201施設 20年度末:208施設 21年度末:214施設					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	2,933	3,153	5,459	5,583	5,032
	執行額	2,569	2,803	4,216		
	執行率	87.59%	88.90%	77.23%		
	総事業費(執行ベース)	2,569	2,803	4,216		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、補助事業者から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について、支出先、用途をチェックしている。したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検討は行われている。また、都道府県からの報告により、救命救急センターの数を把握しているところであるが、その数は着実に増加しており、事業の成果が現れているものと考えられる。				
	見直しの余地	人口の高齢化や疾病構造の変化に伴い、脳卒中患者や心筋梗塞患者等、専門性の高い救急患者への対応の機会が増える中で、救命救急センターにおいても、専門性の高い救急医療が提供できるよう、さらなる体制整備が必要。				
予算・監視の効率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 予算と執行の乖離の要因等を精査し、事業実施箇所数等を見直すことにより予算の縮減を図る必要がある。					
補記						

厚生労働省
4,216百万円

※補助先:都道府県(間接補助先:厚生労働大臣が認める者(公立分を除く))
補助率:1/3(負担割合:国1/3、都道府県1/3、事業者1/3)

【補助】

A. 31都道府県(別紙)
4,216百万円
(補助額1位:東京都840百万円)

【救命救急センターに対する運営費の補助】

【補助】

B. 医療機関(別紙)
4,216百万円(東京都内訳:840百万円)
(補助額1位:杏林大学医学部付属病院71百万円(別紙))

【救命救急センターに係る経費】
【心臓病の内科系・外科系専門医確保に係る人件費】
【脳卒中の内科系・外科系専門医確保に係る人件費】
【重傷外傷の外科系専門医確保に係る人件費】

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.東京都			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	救命救急センターに対する運営費の補助	840			
計		840	計		0
B.杏林大学医学部付属病院			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	救命救急センターの運営に係る人件費	38			
材料費	救命救急センターの運営に係る材料費	17			
その他	救命救急センターの運営に係るその他経費	16			
計		71	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

◎救命救急センター運営事業

A. 31都道府県 上位10者

(単位:百万円)

順位	都道府県	補助額
1	東京都	840
2	静岡県	293
3	愛知県	263
4	神奈川県	238
5	大阪府	232
6	千葉県	229
7	栃木県	189
8	長野県	165
9	岡山県	161
10	埼玉県	147

B. 医療機関 上位10者

(単位:百万円)

順位	都道府県	補助額
1	杏林大学医学部附属病院	71
1	武蔵野赤十字病院	71
3	日本医科大学付属病院	69
4	日本大学医学部附属板橋病院	65
5	帝京大学医学部附属病院	64
6	聖路加国際病院	60
7	日本医科大学附属多摩永山病院	59
8	東京医科大学病院	55
8	昭和大学附属病院	55
10	東京女子医科大学病院	50